

島も山も、「人がいない」という悩みは同じ。過疎地が働く場として選ばれるための地域づくりをする人「地域マネージャー」をつくることで、関係人口を拡大していきます。

## 離島、山間地域の受入主体

- ・島根県隠岐の島町役場  
隠岐地域雇用促進協議会
- ・新潟県粟島浦村役場  
粟島観光協会
- ・山梨県丹波山村役場  
たばやま観光推進機構



## (一社) 離島百貨店

募集・アプローチ・東京でのPR活動  
地域おこし協力隊制度を活用

協力事業者  
(株)離島キッチン  
(株)JTB

## 都市部における地域マネージャーの募集・育成

オンラインイベントによる募集  
「新しい働き方・暮らし方に興味がある人」を募集する中で発掘

マネージャー候補現地合宿  
実際の現場を体験、住民側の受入体制にも配慮し実施



## アウトプット・目標

3年間の任期中に地域マネージャーを自立させ、労働者だけでなく、様々な目的で地域に関わる人を呼び込めるよう育成する。地域社会の賑わいを創出する。

## 主な人材ターゲット

地域に根ざし、地域の事業者等と連携してマルチワーカーやワーキングホリデー労働者をマネジメントできる人材

## 都市部

## 人材



地域の情報発信  
(呼び込み)

島・山

地域マネージャー

協同組合



## 特定地域づくり事業協同組合制度

人口減少が深刻な過疎地の働き手不足を解消するため施行された「特定地域づくり事業協同組合制度」。

この制度が機能するには、地域に働きに来る人材が必要です。

私たちは、地域の情報を発信し、集まった人材と地域の仕事をマッチングする人材を「地域マネージャー」と呼び、募集・配置を行っていきます。